

# 2024 通常総会に対して、質問・提言・要望

認可地縁団体廿日市市大野第一区

大野第一区の運営に対して質問・提言・要望が寄せられています。大野一区役員会の見解をお伝えします。

50 組長さんから（アンケートを集約されました）

## 1. 当番(組長?)回覧のこと

### 一人ひとりの声を大切にすることは大事。回覧数が多い

\*一人ひとりの声を大切にすることは、一人ひとりの声に共感し共有して取り組む自治活動の基本です。

\*通常は月一回の定例役員会時に地区担当副区長に回覧物を配布して組長さんに届けています。定期的には 大野東小・中、阿品台西小 学校だより・廿日市警察署・宮島口交番だよりが回覧されています。一区催しの案内などを定期回覧と一緒に回覧しています。緊急を要する回覧物が時々ありますが、今後も極力月一回の回覧にするよう努力して参ります。

## 2. 50 組のこと

### 各家庭でいろいろな事情を抱えている。いろいろと違いを認めあい、一人ひとりを大切にするにはどうしたらよい?

\*。「星の王子さま」の一節に 出会いは、すれ違いに始まり、黙礼、会釈、おはようと声かけ、と進み、立ち話、話し込み、によって時間をかけて相互理解と交流が進化して、親友になるハグ出来るようになる。 とありました。

組内になったのは偶然でも、出会い話し合いによって交流し、時間をかけて相互理解をすることの意外に無いと思います。ご近所付き合いを大切にしてください。

## 3. ゴミ対策のこと

### ゴミ袋を買い・生ゴミと一緒に燃やすのは環境によくない、齢を重ねるとゴミステーションまでゴミを持って行くのは難しくなる

\*過去に、ゴミ焼却時にダイオキシンの発生による健康被害と環境破壊が社会問題になり、「焼却施設の改良や分別収集の常態化によって、ダイオキシンの発生しない状況を作り出した」と市は、発表しています。

\*廿日市市はゴミ捨て困難に対して、「年齢に依らず介護度に応じて、戸別収集をする」としていますので、民生委員や大野支所環境係に相談してください。

## 4. イ/シシ対策

**自然が壊されてイノシシの居場所もない、結局、人間に跳ねる。カメムシの発生で困っている、鳥の糞でカーポートが壊れる、個人・区民でやれることもあるが、自然環境を守るのは公的責任もある。**

\*イノシシが福面地域に出現しました。事故が起きてからでは遅いので注意喚起のチラシを回覧し出現場所に「イノシシ注意」の看板を立てました。

\*自然と人間の調和は大切なことです。一区としても環境問題を通して運動に参加したいと思います。

## **5. 区の制度・規約・役員体制のこと**

**区の役員の任期はいつまで？せめて公選・信任など投票で。会計の透明性を・予算決算が杜撰では？競艇場からの補助金は検討の余地あり。市民センターの落成記念の石碑はどこが経費を出した？どのように石碑を建てた？もっと区民・組員の意見等を聞き入れてほしい。**

\*区役員の選出に関して過去にもご指摘がありました。

役員の任期は大野第一区規約に 一期 2 年と定め、再任を妨げない としています。

\*区長は、副区長・副区長経験者から適任者を推薦し総会で決定します。

10 地域から選出される副区長は組長さんや地域の人の推薦を受け、組長さんの副区長推薦状を役員会に提出して総会の承認を受け決定します。地域によっては、所属組を数グループに分けグループ内から輪番で副区長を推薦する方法をとっています。

\*選出方法が投票でないから非民主的と言うよりも、選出された役員が民主主義の実践者であることが、重要なことと思います。

\*会計の透明性については、認可地縁団体に承認されて 3 年目になります。税務署に決算報告を提出しますので法人格の決算報告書になっています。

会計決算報告に法人格決算報告書以上の説明書をつけ、お金の流れを透明化しています。更に監査役の監査では会計監査だけでなく、監査役に役員会への出席を求め事業内容の決定過程を公開し事業監査の参考にしてもらっています。

\*予算決算が杜撰では？の指摘は、わたし達役員への不信任ですか。具体的に指摘をしていただかないと対応できません。

\*宮島ボートレースからの助成金は、「地域に多様な迷惑をかけている」との認識から、1 区と 2 区に周辺対策費として助成されているものです。

ギャンブルの是非、ギャンブル依存症のこともあります。助成金を検討し直すと区費の大幅値上げに直結します。現時点では検討を考えていません。

\*石碑問題 経費は大野第一区の会計から支出していませんし、石碑の可否について役員会で議論していません。経費は有志関係者が負担したと思われます。

\*大野第一区の運営に、提案と協力を頂きたいと訴えています。よりよい地域を創造するためにお互い知恵を出し合ひましょう。

## **6. 区の事業・活動のこと(運動会・餅つき・太鼓・楽楽サロンなど)**

**区の行事には歳をとると出にくい。太鼓の活動は盛り上げたい。「楽楽サロンの活動」・会計などを透明にしてほしい。もっと区員・組員に還元できる事業・工夫はないのだろうか？**

\*高齢化社会に突入し2025問題の真最中です。高齢化によるフレイル防止のために、百才体操を中心とした常設サロンを月(赤崎集会所)・水(青葉台集会所)・金(柿ノ浦集会所)に開催しています。お近くのサロン活動に積極的に参加してください。

\*柿ノ浦太鼓について

柿ノ浦太鼓は、2016年楽楽キャブ発足時に日産自動車から、キャブの貸与式をきっかけに発足しました。以来大野第一区の支援のもと練習を重ね広島西部地区代表として、県大会に出場する力をつけてきました。力がつくに従って必要経費が当初の4倍を超える事態になり、赤崎集会所建設引当金もあって、全面的に支援することが困難となり2023年度より、活動資金を援助する団体に移行しました。

子どもたちは、一生懸命練習をしています。ご支援のほどお願いいたします。

\*区民・組員に還元できる事業・工夫はないのだろうか？

現在の事業を展開し維持発展させることに精一杯です。役員に余裕がありません、区民の皆さんから具体的な提案があれば、ともに考えます。

## **7. 区会費・寄付金などのこと**

**寄付などは強制でないはず、区を通して寄付金等集めるは問題ない？特に神社の修繕等を区会・組が集金するのはおかしい**

\*募金・寄付金は、共感・共鳴する人によって行われる行為であり、強制ではありません。

\*社会福祉協議会や公衆衛生協議会が主催する、寄付金・会費・活動資金等の募金は公的募金と位置づけ、協力することを大野一区規約に規定していますが強制ではありません。

\*自治会が寄付金を強制的に集め神社などの宗教団体に寄付することは、「憲法に反する」と判例が確定しています。

また自治会会計から神社の祭りに寄付することは、信教の自由に反するとされています。

大野第一区としても判例にもとづき、組織的介入をしていません。

## **8. 買物・日常生活のこと**

**道路事情も悪く・交通事情も悪いので、齢を重ねれば買い物さえ難しい、時々スーパーの車が近くに来るので買うが望む物が少ない、宅配の充実？年金生活は厳しい・物価は高い・仕事がしたい。**

\*20数年前から団塊世代が後期高齢者に突入する、2025問題が提起されていましたが、ついに現実となります。

大野第一区も2025問題は避けることは出来ないわたし達の課題としています。

楽楽キャブは2025問題に対応する交通弱者の外出支援対策の側面を持っています。大い

に利用してください。

スーパーの車については、「要望に応えたい」としていますのでスーパーと相談してください。

## 9. 道路事情のこと

**ガタガタ道路は、小さい(石?)コロの場合は困る。一カ所キレイなところがあるがどうして?つまずいたり転んだいしてこども・高齢者にはケガをしやすくなる、そうならないための対策を行政に申し入れ?**

\*道路の補修は、修理希望箇所を副区長に申請してください。大野第一区として大野支所建設係に補修の要請をします。建設係は現地調査をして、工事が必要と判断すると補修します。様子見の場合は連絡・報告があります。

## 10. 福祉・医療・介護のこと

**60歳から70歳のハローワーク資料を市民センターに置いてほしい・広島市中区民館には置いてある、廿日市・広島・東広島版。区民・組員で働きたい人・「楽楽キャブ」のような仕事の場がほしい**

\*市民センターにハローワーク資料の要望は、関係機関に相談します。

\*「楽楽キャブ」は、有償ボランティア運転手を募集しています。

月・木 市民センター地域活動室で受付をしていますので、相談してください。

## 11. 保育・教育のこと

**生まれた乳児・区あるいは組で見守るために、どのような地域社会になれば育てやすくなる?国の子育て支援はどうなる?**

\*子育て支援は国や地方自治体だけでなく、地域住民にとっても重要な課題です、少子高齢化の背景と政策に関して議論したいのですが、またの機会にします。

\*大野第一区としては、保育・教育の環境整備について、市に対して問題提起をしています。1・2区の人口は約12,000人(小学生約450人)ですが、保育所が深江保育所だけです。(大野西小校区には、保育所4)阿品台は1,2区とほぼ同じ人口ですが、保育所2、小学校2と中学校があります。

\*約60年前の大野町時代に始まった宮島口地域の団地開発(宮島口上2丁目から)は開発業者の異なる、小・中規模(上1丁目→福面1丁目→福面2,3丁目→東1,2,3丁目→対蔵山)の団地を約40年前に開発を終えています。(小・中規模団地開発は保育所・学校用地の提供義務はない)

終わってみれば大団地になっていました。

\*団地の開発は人口が増加することであり、当然のこととしてこども増が見込まれるのに、大野町が保育所や小学校の整備を放置・怠ってきた結果が、小学校一年生に4km弱の通学を強いる現状の教育環境なのです。

大野第一区の子どもたちは、大野東小学校と通学災害（通学距離に比例して増す危険）を避けるため、阿品台西小や宮島学園に通学しています

\*地域に保育所がないことは、共働き世帯は廿日市市内の保育所が自宅から 10km 離れていても、利用するしかないので。

\*大野第一区は、保育・教育の環境・条件整備を求め活動しています。みなさまのご支援をお願いします。

## **12. 「楽楽キャブ」のこと**

**何のためのアンケート？その結果は？どのように問題解決を図る？赤字をどうする？「交通弱者」に役立っている？**

\*2021 年に実施した楽楽キャブに関するアンケートは、現状を明らかにし課題を発見する目的でした。

運行 6 年目になるのに、「交通弱者の外出支援対策」の目的を十分に周知されていませんでした。以来、一区ニュースや万年青会会報に案内するなどの取り組みをしています。

\*経費は赤字と捉えず福祉事業の必要経費としています。補助金の新設要求や寄付金、広告収入などによって収入増の努力をしています。

\*当然のことですが、利用者には大好評です。

## **13. 「デジタル回覧版」のこと 14. 「行政への申し入れ」のこと 15 岩国基地からの爆音のこと**

**急激な変化について行けない。いろんな研修もいるのでは？爆音も酷く胎児・幼児・子どもたちに影響がある。避難訓練の問題は？**

\*デジタル回覧版の試行を始めましたが、デジタル回覧版は補完であって紙回覧板は廃止しません。役員の不慣れもあって混乱することがありますが、ご容赦ください。

\*他所から引っ越してきた子どもが「爆音が怖い」と言います。

「爆音が健康被害をもたらす」ことは、沖縄からの報告で明らかになっていますが、大野地域での健康被害報告はありません。今後の状況変化に注視したいと思います。

## **16. その他のこと**

**国が違う人も市域に住んでいる、それぞれの事情を知り・違いを認め合い・立場を尊重する地域づくり？行政の役割も重要**

\*大野第一区に、外国籍の人が住んでいることは承知していますが、残念ながら実態把握を含め取り組みは進んでいません。今後の課題とさせていただきます。

\*大野第一区規約の会員は、第一区の住人が構成員であり国籍条項はありません。

以上 50 組からの質問・提言への役員会の見解です。

福面 2 丁目会員さんからの質問です

### **17. 楽楽キャブ新型車の予算は計上されていますか？**

\*楽楽キャブは、開設 9 年目になります。

楽楽キャブ買換え資金の積み立ては行っていますが、今年度は新車購入の予定はありません。但し、現在キャブ車両は電気自動車でバッテリーの消耗・劣化がかなり進んでいます。現在も乗車定員を増やせる内燃機関(エンジン)車も含めて買換え対象車両の検討は行っています。

1 組の会員さんからの質問提言

### **18. 防犯灯は税金から支出せよ**

\*宮島口駅から青葉台団地に向かう市道 14 号線や阿品台から対巖山に繋がる道路には、街頭を市(旧大野町)が設置していますが、市街地の防犯灯は住民や団地開発業者によって設置されています。過去に廿日市市へは「防犯灯を公費で」と要求しましたが、「市が設置してないので公費負担は出来ない。補助金で支援する。」との回答でした。

しかしこの市による回答は、国が定めた「防犯灯等整備対策要綱」(1961年3月31日閣議決定)を無視しています。要綱では国や自治体へ防犯灯等の整備に一段の努力をすることを求める旨記載されています。

この要綱では「防犯灯等を設置する者に対し、その設置の費用の一部を補助すること」との一文があり、これが現在の防犯灯関連費用を自治会が負担するシステムの根拠となっている状況です。しかし「要綱」にもあるとおり本来は国や自治体が社会資本として整備すべきものですので、大野第一区会員の皆さんの賛同・参加により大野第一区で防犯灯にかかる費用負担を廿日市市に求める運動を起こすことも可能ではあるかと思えます。

### **19. 印刷物の紙の大きさが統一されていない。印刷が汚い！紙がムダ**

\*大野第一区の印刷物はA(3・4)サイズで統一しています。印刷が薄いのは、大野東市民センターの印刷機によるものです。鮮明な印刷をするよう努力しています。印刷のムダが無いよう、必要数+予備の数にしています。

大野東市民センターの印刷機を使用しますと、製版代 1 パターンあたり 30 円プラス印刷代 1 枚 1 円とコストではコピー機と比べて大変抑えられます(例 50 枚の印刷ですと印刷機は 30+50 枚×1 円=80 円ですが、コピー機ですと 50 枚×10 円/枚=500 円となります)。大野第一区では皆様からお預かりしている会費(区費)についてできる限り無駄になることのないように努力しています。ご理解賜ればと思います。

### **20. 安否確認訓練紙だけって意味あるのでしょうか**

\*安否確認紙訓練は、防災係になった人に「統一日に記入訓練をする」ことで、意識付けしていただくことを目標にしています。ご理解ください。

## **21. 1 組は楽楽事業からほど遠く恩恵を受けていない。楽楽ボックスは遠い 組で差がある区費を削減して**

\* 地理的条件があって、一区事業の恩恵を受けにくいことは理解しますが、区費は事業だけに支出しているではありません。地理的条件を理由に区費に差をつける事は、考えていません。ご理解ください。

「楽楽エコボックスが遠方で不便」は、ゴミステーション資源収集日を利用して下さい。

## **22. 赤崎集会所の建設計画はどのように決定したのですか 区内の業者に恩恵はあったのですか 談合はありませんか**

\* 建設の詳細説明には紙幅の関係で困難ですが、概略は次のとおりです。

- 1) 旧一区集会所は耐震不足で震度 6 弱で倒壊の恐れがあり、2018 年に解体された。
- 2) 南海トラフ大地震の津波は広島湾では、Max 4, 6m が予想され旧一区集会所跡地に建設できないこと
- 3) 宮島口地域集会所の必要性について地域住民にアンケートを実施した結果、南海トラフ大地震の津波を避けるため、赤崎児童公園に建設を決めました
- 4) 株式会社オレンジは福面 1 丁目の建設業者です。他の業者は「予定予算では建設は出来ない」という状況下であり、かなり無理を聞いていただきました。
- 5) 談合する余裕もお金も思いもありませんでした

以上 1 組会員さんからの質問提言への役員会の見解です。

宮島口東の会員さんの質問提言

## **23. 一斉大掃除の組別清掃域について、20 年前の住宅が少ないときの清掃域が変わっていない。住居が増えたので、清掃域の再考してほしい(要約)**

\* 清掃域の再考は、地区担当副区長と相談してください。

## **24. ゴミステーション管理について**

\* 副区長に携わると同時にゴミステーション管理者になり、今日に至っている。元気な内は当番表の作成など管理者の仕事をするが、ゴミステーション管理は一区の事業と位置づいていませんが、活動に位置づけてほしい。

**また、他のゴミステーション運営はいかに？伺いたい。(要約)**

\* ご承知のように一区はゴミステーション運営に関与していません。20 年前から管理者を続けておられることに驚きました。すべてを承知していませんが、多くのゴミステーションでは、「管理者は 1・2 年ごとの輪番制」にしておられます。利用者の皆さんと相談していただき、ひとりに負担が集中しないようにしてください。

質問者不明です

## **25. 宮島口上 2 丁目の車止め撤去は？**

\*撤去の要請を廿日市市建設部にし「撤去の方針」としてはありますが実行されていません。

12 組から要望

## **26. 「この先、行き止まり」の看板設置**

**12 組近辺の駐車場案内はポートレース宮島専用駐車場の常設看板及び混雑時期に臨時看板が出されていますが、未だに 12 組内に迷い込む観光客の車が多数あります。**

**その対応策として、この表示看板の設置を要望します。**

## **27. 水路の暗渠化**

**12 組内の水路の暗渠化を以前から要望し続けている事案です。**

\*12 組からの要望 2 点は廿日市市に伝え、改善に取り組みます。